印
紙

造林事業請負契約書　（案）

1　事　業　名　　内山（立木販売・造林事業請負）一括発注事業

2　履 行 場 所　　内山国有林 2004い林小班
別冊、図面のとおり

3　事 業 内 容　　植付作業　3.46 ha
獣害防止ネット設置作業　1,700 m
別紙、作業内訳書のとおり

4　事 業 期 間　　契 約 締 結 日 の 翌 日　から
平成２８年　3月１０日　まで
（ただし、作業種別又は箇所別の事業期間は、別紙、作業内訳書のとおり）

5　作 業 仕 様　　別冊、作業仕様書のとおり

6　請 負 金 額　　金○,○○○,○○○円

（うち取引に係る消費税及び地方消費税の額　金○○,○○○円也）

7　選 択 条 項
別冊約款中選択される条項は次のとおりであるが、そのうち適用されるものは○印、適用されないものは×印である。

適用削除の区分	選　択　条　項	
×	契約保証金の納付	第4条第1項第1号
×	契約保証金の納付に代わる担保となる有価証券等の提供	第4条第1項第2号
×	銀行、甲が確実と認める金融機関等の保証	第4条第1項第3号
×	公共工事履行保証証券による保証	第4条第1項第4号
×	履行保証保険契約の締結	第4条第1項第5号
×	支給材料及び貸与品	第１５条
×	部分払　（作業期間中　回以内とする）	第３４条
×	前金払　請負金額の　／１０以内とする	第３６条第１項
×	中間前金払 請負金額の　／１０以内とする	第３６条第3項

8　支給材料及び貸与物件

品　名	品質規格	数　量	引渡予定場所	引 渡 予 定 月 日
なし				

9　特約事項

（1）使用する材料は、別紙「特約事項内訳書」のとおりとし、請負者が購入する。

上記の事業について、発注者　分任支出負担行為担当官　宮崎森林管理署長　﨑野健輔　と請負者　〇〇〇〇〇〇　〇〇〇〇は、各々の対等な立場における合意に基づいて、本契約書及び平成〇〇年〇〇月〇〇日に交付した国有林野事業製品生産事業請負契約約款、国有林野事業造林事業請負契約約款及び平成〇〇年〇〇月〇〇日に交付した製品生産事業請負標準仕様書、造林事業請負標準仕様書によって公正な請負契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

本契約の証として本書２通を作成し、当事者記名押印の上、各自１通を所有する。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

発注者（甲）　住　所　宮崎県宮崎市柳丸町388番5号

分任支出負担行為担当官
宮崎森林管理署長　﨑野 健輔　㊞

請負者（乙）　住　所　〇〇県〇〇市〇〇

〇〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇　〇〇 〇〇　㊞

作 業 内 訳 書

作業種	林小班	作業区分 (下刈年次)	区域面積 (ha)	控除面積 (ha)	契約面積 (ha・m)	作業期間		使用材料		備 考
						自	至	品 名	数 量 (本/m)	
植付	2004い (1伐区)	普通方形植	1.71		1.71	契約締結 日の翌日	平成28年 3月10日	スギ コンテナ苗	3,500	
〃	2004い (2伐区)	〃	1.75		1.75	〃	〃	〃	3,500	
小計					3.46				7,000	
獣害防止 ネット設置	2004い (1伐区)	設置			700	契約締結 日の翌日	平成28年 3月10日	獣害防止 ネット	700	
〃	2004い (2伐区)	〃			1,000	〃	〃	〃	1,000	
小計					1,700				1,700	
計			3.46	0	3,406.92			ｽｷﾞｺﾝﾃﾅ苗 獣害防止ﾈｯﾄ	7,000 1,700	

【留意事項】 1．作業種、林小班、作業区分毎に記入すること。
2．使用材料については、品名、数量を記番毎に記入すること。
3．各作業毎の作業方法は、作業区分の欄に記入すること。
4．使用材料がある場合は、使用材料規格内訳書を添付すること。

獣害防止ネット設置仕様書

1．獣害防止ネットの購入及び検収

（１）乙は、甲の指定する品質規格の獣害防止ネットを購入し、獣害防止ネットの輸送日及び保管場所等について監督職員と協議し、獣害防止ネット保管場所又は監督職員が指定する場所において監督職員の検収を受けること。

（２）獣害防止ネットの検収については、契約図書（特約事項）の定める品質規格同等品及びその規格品以上とし、甲の指定する獣害防止ネット品質規格に基づき検収することとする。また、検査によって生じた不合格獣害防止ネットについては、乙の責任において優良な獣害防止ネットを確保すること。

2．獣害防止ネット設置要領

（１）ネット設置線については伐開等をして枝条等を取り除き整理すること。

（２）支柱は地形・地質を考慮し４m間隔を基本に打ち込み固定すること。

（３）急傾斜地に於ける支柱の打ち込みは傾斜面に向かって垂直に打ち込むこと。

（４）ロープはネットの上段に「張りロープ」を、下段に「押さえロープ」を使用すること。

（５）支柱とネットが接する部分は３箇所以上を基本に固定し、たるみを防ぐこと。

（６）各支柱間のネットの下部（裾部分の端）には２箇所以上を基本に杭で固定し、シカ等の侵入を防ぐこと。

（７）支柱の補強については、支柱２本当たり１箇所を基本にアンカーをとり、ロープ等で支柱を補強すること。また、コーナーの支柱は必ず補強すること。

（８）出入り口を監督職員の指示により設置すること。

（９）上記以外については、獣害防止ネット購入メーカーの製品取扱説明書及び設置施工図を参照し設置すること。

3．その他

その他必要な事項については、監督職員の指示に従うこと。

コンテナ苗木植付作業仕様書

1．苗木の購入及び検収

（１）乙は、甲の指定する樹種及び規格の苗木を購入し、苗木の輸送日及び保管場所等について監督職員と協議し、苗木保管場所又は監督職員が指定する場所において監督職員の検収を受けること。

（２）苗木の検収については、九州森林管理局が別途定めるコンテナ苗木検収要領に基づき検収することとし、検査によって生じた本数不足及び不合格苗木については、乙の責任において優良な苗木を確保すること。

2．苗木の管理

（１）検査を受けた苗木は植付場所に近い日陰で、水害等の被害の恐れのない所に保管すること。

（２）苗木は保管場所に立てて寄せ並べ、必要に応じ、こも、シート等で直射日光を遮断し潅水するなど、苗木の乾燥防止について充分な措置を講ずること。

3．植付要領

（１）植付地点を中心に径７㎝、深さ１８㎝程度の植穴を掘る。

（２）苗木の植付けは、根鉢を植穴の底に密着させ、根元部が地表面よりやや低くなるよう垂直に植え付ける。

（３）側方は、根鉢と植穴との間に空隙がないように土を入れる。

（４）地表部は根鉢が乾燥しないよう土を被せ、倒伏を防止するため、根鉢を潰さない程度に足で踏み、落葉等で被覆する。

4．作業上の留意事項

（１）苗木を深植することは生育不良の原因となるので、充分注意すること。

（２）苗木の運搬及び植付の際は、苗木が乾燥又は損傷しないよう充分注意すること。

5．不良苗木の取扱

　作業の実施過程において、選別した不良苗木が発生した時は、生じた不良苗木本数を監督職員に報告し、不良苗木分を乙の負担により確保すること。

6．その他

　その他必要な事項については、監督職員の指示に従うこと。

造林事業請負使用材料規格内訳書
【 請負者購入分 】

平成27年　　月　　日付け入札公告、造林事業請負に伴う使用材料については、下記、品質規格同等品及びその規格品以上とする。

記

物件番号	品　名	規　　格	数 量	適 用
1	林業用 スギ コンテナ苗木	容量 300cc 根元径 5㎜上 苗長 40㎝上	7,000 本	1 梱包ﾈｯﾄ 50 本とする
	獣害防止ネット	強力繊維入り獣害防止ネット（スカートなし） ネット編目：50mm ネット仕様：引っ張り強度（縦目方向）800N 以上を有する強力繊維入り下部 H 1.0m 以上仕様タイプネットであること。（公的機関の引っ張り強度試験結果を証明できるもの）なお、全面ポリエチレンのみネットは不可。 付属資材：支柱規格 FRP 製 φ33 ～ 35 ㎜ ×2.4m、4m 間隔設置部材とし、付属部品についても、ネットの購入メーカー適合規格品であること。 ネット標準展開サイズ：H1.8m×50m	1,700 m	

特 約 事 項 内 訳 書

記入番号	林小班	作業種	作業区分	数量(m)	規　　格	備　考
	2004い (1伐区)	獣害防止 ﾈｯﾄ設置	設置	700	強力繊維入り獣害防止ﾈｯﾄ（ｽｶｰﾄなし） ﾈｯﾄ編目：50mm ﾈｯﾄ仕様：引っ張り強度（縦目方向800N以上を有する強力繊維入り下部H1.0m以上仕様ﾀｲﾌﾟﾈｯﾄであること。 （公的機関の引っ張り強度試験結果を証明できるもの）なお、全面ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝのみﾈｯﾄは不可。 付属資材：支柱規格FRP製φ33～35㎜×2.4m、4m間隔設置部材とし、付属部品についても、ﾈｯﾄの購入ﾒｰｶｰ適合規格品であること。 ﾈｯﾄ標準展開ｻｲｽﾞ：H1.8m×50m	
	2004い (2伐区)	〃	〃	1,000		
	計			1,700		

特 約 事 項 内 訳 書

記入番号	林小班	作業種	作業区分	契約面積（ha）	使用材料等			備考
					品名	品質規格	数量(本)	
	2004い（1伐区）	植付	普通方形植	1.71	ｽｷﾞ ｺﾝﾃﾅ苗	容量300cc、5㎜上×40㎝上	3,500	1梱包ﾈｯﾄ50本とする
	2004い（2伐区）	〃	〃	1.75	〃	〃	3,500	〃
	計			3.46			7,000	